

2012年度 行動計画および研修テキスト作成のための合宿検討会【第1回】

1. 研修テーマ

被災地支援プロジェクト・行動計画および研修テキストの検討

2. 日程

2012年5月4日（金）、5日（土）、6日（日）

3. 場所

東洋大学熱海研修センター

4. 参加者とプログラム

(1) 第1日目（2012年5月4日）

参加者：金山健一（広島県立大学准教授）、今西一仁（高知県心の教育センター指導主事）、伊藤豊（京北中学高等学校教諭）、伊藤久仁子（共立女子第二中学高等学校教諭）、中原美恵（東洋大学教授）、西山久子（福岡教育大学准教授）、大野精一（日本教育大学院大学教授）、佐藤一也（岩手県大槌高等学校副校長）、佐藤三智子（岩手県花巻市立東和中学校養護教諭）、都丸けい子（平成国際大学講師）【アルファベット順、敬称略】

プログラム：オリエンテーションおよび第1～3セッション

時間	テーマ	発表者
14:00 ～ 15:00	《オリエンテーション》 1. 全日程のプログラム確認 2. 資料の配布 3. 復興支援事業に関わる事務連絡 4. 今後の活動（合宿）の予定確認 5. テキスト作成に向けて	(司会) 大野 精一
15:00 ～ 16:30	《第1セッション》 「学校教育相談 今後の展望—今次東日本大震災前後で考える—」 1. 学校教育相談の展望～震災前後の変化と震災後を経て得られた視点 2. 今後の学校教育相談の展望 3. 復興教育支援構図 4. 質疑応答	大野 精一
16:45 ～ 17:30	《第2セッション》 「学校教育相談の定義 学校心理学から大野理論へ」 1. 復興教育支援事業応募の経緯について 2. 概要：学校教育相談の定義 学校心理学から大野理論へ 3. 社会情勢を踏まえた教育相談コーディネーター 4. 学校心理士の限界 5. 質疑応答	金山 健一
20:00 ～ 22:00	《第3セッション》 ※第2セッションの続き 6. 大野理論の定義 7. 議論①：教育相談コーディネーターの領域 8. 議論②：教育相談コーディネーターの職務 9. 議論③：教育相談における「見立て」と「自問自答」 10. 学力問題と教育相談コーディネーター 11. 社会心理学と教育相談コーディネーター	金山 健一

(2) 第2日目 (2012年5月5日)

参加者：金山健一（広島県立大学准教授），今西一仁（高知県心の教育センター指導主事），伊藤豊（京北中学高等学校教諭），伊藤久仁子（共立女子第二中学高等学校教諭），小嶋まき（八戸大学非常勤講師，青森県スクールカウンセラー），中原美恵（東洋大学教授），西山久子（福岡教育大学准教授），大野精一（日本教育大学院大学教授），佐藤一也（岩手県大槌高等学校副校長），佐藤三智子（岩手県花巻市立東和中学校養護教諭），都丸けい子（平成国際大学講師）【アルファベット順，敬称略】

プログラム：第4～8セッション

時間	テーマ	発表者
9:00 ～ 10:50	<p>《第4セッション》 「高等学校における生徒支援コーディネーター養成事業の成果と課題」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生徒支援コーディネーター養成事業の目的と内容 2. 生徒支援コーディネーター養成事業における支援のねらい 3. 事業の成果と課題—スキルアップチェックリストから— 4. 平成24年度の取り組みに向けて 5. 質疑応答① 6. 学校生活に活かすコーチング：学校支援の枠組みと基本理論 7. 質疑応答② 	今西 一仁
11:00 ～ 12:00	<p>《第5セッション》 「子どもの学校適応を促進するリーダー養成および教育相談コーディネーターについて」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教職大学院での取り組みと教育実践 2. 段階別教育相談活動の拡がり 3. 議論①：コーディネーターおよびコーディネーションとは何か？ 4. 議論②：教育相談コーディネーターの専門職性とは何か？ 	西山 久子
13:00 ～ 15:00	<p>《第6セッション》 「復興教育支援事業に関わる報告書および教育相談コーディネーターに関するテキスト作成に向けて」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. テキスト構成手順と項立て 2. テキスト作成にあたっての配慮事項とポイント 3. テキスト作成に関する今後のスケジュールの確認 4. 今後の被災での復興教育支援実践の流れ 5. 議論①：テキストの作成と報告書の作成～それぞれの見通しについて～ 6. 議論②：「教育相談コーディネーター」概念と復興教育支援実践との関わり 7. 議論③：「教育相談コーディネーター」概念と非日常／日常，日常性 8. コメント：被災地学校における授業実践～子どもたちの俳句を通して見えてきたもの～（伊藤久仁子） 9. 被災地における「復興支援コーディネーター」として何が出来るか？ 	<p>(司会) 中原 美恵</p> <p>西山 久子 金山 健一 大野 精一</p>
20:00 ～ 20:30	<p>《第7セッション》 「次世代リーダー育成事業（東北3県「復興教育支援事業」）の紹介</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要：東北から日本の次世代リーダーを育てる!!—次世代リーダー育成「生徒会事業」の始動— 2. SEND to 2050 PROJECT「次世代リーダー育成事業」具体的内容 3. 質疑応答 	金山 健一
20:30 ～	<p>《第8セッション》 「コーディネーター／コーディネーション／コーディネートの本質的要</p>	大野 精一

21:30	素」 1. 「コーディネーター／コーディネーション／コーディネート」の本質 2. 協働参画と当事者意識 3. 共有する見立てとシステムづくり 4. 教育相談コーディネーターの専門性～コーディネートと判断～	
-------	--	--

(3) 第3日目 (2012年5月6日)

参加者：金山健一（広島県立大学准教授），今西一仁（高知県心の教育センター指導主事），伊藤久仁子（共立女子第二高等学校教諭），小嶋まき（八戸大学非常勤講師，青森県スクールカウンセラー），中原美恵（東洋大学教授），西山久子（福岡教育大学准教授），大野精一（日本教育大学院大学教授），佐藤一也（岩手県大槌高等学校副校長），都丸けい子（平成国際大学講師）【アルファベット順，敬称略】

プログラム：第9，10セッションおよびまとめ

時間	テーマ	発表者
9:00 ） 10:40	≪第9セッション≫ 「地域で暮らす10代親への支援」 1. 背景 2. 概要～研究の経過と対象者の状況～ 3. 結果と考察：10代親への支援の必要性 4. 議論①：学校教育での性教育への取り組みと現実 5. 議論②：社会および学校教育ができる支援の可能性 6. 議論③：日本社会の抱える子どもへの支援システムの課題 7. 質疑応答	中原 美恵
10:50 ） 11:10	≪第10セッション≫ 「生きる力を育む健康教育の推進と養護教諭の役割～心身の健康問題解決に向けた情報教諭と連携の進め方～」 1. 「平成24年度 全国養護教諭研究大会」でのシンポジウムの趣旨 2. 被災地学校における養護教諭の役割～キーワード：ていねい～ 3. 主体的なコーディネート機能～見立てる力・戦略を考える力・学校教育へのコミットメント～	佐藤 一也
11:15 ） 12:00	≪まとめ≫ 「教育相談コーディネーターについて」 1. はじめに：「教育相談コーディネーター」議論の振り返り 2. 議論①：「判断」と「判断力」 3. 議論②：「判断」の枠組みと共有化～高知県における実践モデルを通して～ 4. 議論③：復興支援教育への活用に向けて 5. コメント：「判断力」について（大野精一）	（司会） 大野 精一